

## 第94回 相模湖地区まちづくり会議 全体会 結果

- 日 時 令和6年10月17日(木)・19時開会
- 場 所 相模湖総合事務所 3階 大会議室
- 出席委員数 15名出席(5名欠席)
- 傍 聴 者 0名

### 1 開会

### 2 代表あいさつ(河津代表)

○河津代表からあいさつの後、代表の司会により進行した。

### 3 協議事項等

令和6年度相模湖地区まちづくりを考える懇談会について

#### (1) 令和6年度相模湖地区まちづくりを考える懇談会の構成(案)について

○事務局から標記の件について添付資料のとおり説明が行われ、承認された。

当日の質問者について確認したが、立候補者がいなかったため、事務局を通じて依頼することとなった。

#### (2) テーマシートについて

○事務局から標記の件について添付資料のとおり説明が行われ、承認された。

#### (3) まちづくりを考える懇談会に参画する中学生の応募状況について

○事務局から標記の件について添付資料のとおり説明が行われ、承認された。

#### (4) 当日資料について

○事務局から標記の件について添付資料のとおり説明が行われ、承認された。

#### (5) スケジュールについて

○事務局から標記の件について添付資料のとおり説明が行われ、承認された。

\*各委員からの主な意見・質問(◇主な意見・質問等、◆回答等)

◇中学生の部は現在、内郷中学校3名、北相中学校1名となっているが、北相中学校の参加者を3名に増やす予定はあるのか。

◆できる限りはそのように動いているが、4名のまま行うということもありうる。

◇昨年度のまちづくりを考える懇談会の題材でライドシェアの経過については担当課に確認しないのか。

◆議論の中という形でなく、担当課に確認した内容を発表するという形でそのようにさせていただく。

#### 4 その他

\*事務局より11月10日に行われる第18回相模湖ふるさとまつりの案内を行った。

#### 5 閉会（川村副代表）

以 上

## 第94回 相模湖地区まちづくり会議全体会 次第

日 時：令和6年10月17日(木)・19時～

場 所：相模湖総合事務所3階 大会議室

### 1 開 会

### 2 代表あいさつ

### 3 協議事項等

令和6年度相模湖地区まちづくりを考える懇談会について

(1) 令和6年度相模湖地区まちづくりを考える懇談会の構成(案)について

- ・当日の進行について
- ・質問内容・質問者について

(2) テーマシートについて

(3) まちづくりを考える懇談会に参画する中学生の応募状況について

(4) 当日資料について

- ・各委員の役割について(当日出欠確認)
- ・当日の座席表及び会場レイアウト等について

(5) スケジュールについて

### 4 その他

### 5 閉 会

次回役員会

- ・日時：令和6年12月12日(木)・19時から
- ・場所：相模湖総合事務所3A会議室

次回全体会

- ・日時：令和6年12月19日(木)・19時から
- ・場所：相模湖総合事務所3階大会議室

## (1) 令和6年度相模湖地区まちづくりを考える懇談会の構成(案)について

## 【中学生の部(14:30~)】

- ・パワーポイントを活用し、アンケートの概要について中学生に説明してもらい、緊張を和らげた状態で懇談に臨む。
- ・質問内容の事前調整は行わず、アンケート設問10の回答上位6項目で懇談する。
- ・設問11及び設問12を論点に意見交換を行う。
- ・中学生の質問内容を補足・コントロールするファシリテーターを配置する。

## ○設問内容

設問10 相模湖地区は、今後どんなことに力を入れるべきだと思いますか？

- ・設問10の回答上位6項目
  1. バスなどの公共交通を便利にする(公共交通について)
  2. もっと遊べる場所を増やす(子どもの居場所づくりについて)
  3. お店を増やしたり、賑わいのあるまちづくり(商業振興について)
  4. 自然を守る(環境保護等について)
  5. 災害や犯罪が起きないようにする(防災・防犯について)
  6. 道路や歩道の整備(道路整備について)

設問11 もしあなたが相模原市の市長だったら、相模湖地区のためにどんなことをしますか？

設問12 相模原市長に要望や意見を自由にお書きください。

## 【大人の部(15:00~)】

- ・質問内容はアンケート設問10の回答上位4~6位の項目で懇談する。
- ・市の担当部局と事前の質問のやり取りを行い、所管課から回答を得る。
- ・質問する内容については、10月10日に実施した役員会において、「防災・防犯関連(5項目)」を主に質問することと整理した。

## 【理由】

今年において発生した南海トラフ地震臨時情報、8月29日~30日にかけて発生した大雨の経験を踏まえ孤立対策地区を多く抱える本地区の現状から課題について取り扱うことが望ましい。

質問については別紙のとおり。

令和6年度 地区まちづくりを考える懇談会  
「地域の未来を語ろうwith市長」全体の進行(案)

(司会進行：まちづくり会議副会長等)

区分	時間	内容	備考
開 会	14:00~	1 懇談会開会の宣言	
		2 出席者の紹介	懇談時間を確保するためにまちづくり会議側の自己紹介を省略(他地区事例)
	14:10~	3 まちづくり会議代表あいさつ	
	14:15~	4 市長あいさつ	
懇 談 会	14:20~	5 テーマの概要及び地域の取組状況等の説明 アンケートの説明(5分程度)	テーマ概要については河津代表 アンケートの説明は中学生
	14:25~	6 テーマに関連する区や市の取組み等について説明(5分程度)	市側予定
	14:30~	7 中学生の部(30分程度)	中学生の質問内容を補足・コントロールするファシリテーターの配置
	15:00~	8 大人の部 地域での取組み状況の説明(5分程度)	河津代表
	15:05~	9 テーマに関連する区や市の取組み等について説明(5分程度)	市側予定
	15:10~	10 大人の部(10分程度)	2問程度に絞り込む
	15:20~	11 代表より懇談まとめ	
閉 会	15:25~	12 市長総括 (全体の感想、地域への支援、今後の市の取組みの方向など)	
	15:30	13 懇談会閉会の宣言	

10月13日(日) 読売新聞

台風19号で土砂災害などに  
より8人の死者を出した相模  
原市も、迅速な避難を促すた  
めの様々な対策を進めてい  
る。

市は翌20年9月、風水害時  
避難場所を従来の53か所から  
114か所に増やし、避難の  
受け入れ体制を拡充。また、  
避難の呼びかけは防災行政同  
報無線を通じて行われたが、  
市民から「聞こえなかった」  
との不満も出た。そこで、市  
は土砂災害が多く発生した緑  
区の旧津久井地域のうち、65  
歳以上の一人暮らしでスマー  
トフォンを持たない世帯の希

## 相模原市 迅速避難へ対策

### 避難場所倍増や防災無線受信機

望者に、戸別受信機計64台を  
配備した。

防災情報の入手方法、避難  
時の注意、緊急避難場所や避  
難所の地図などをまとめた  
「防災ガイドブック」を作成  
し、市内の全世帯に配布。市  
民に対し、自分や家族が、ど  
のタイミングでどこに避難す  
るかなどをあらかじめ決めて  
おく「マイタイムライン」の  
作成を呼びかけている。

市危機管理課の担当者は  
「いざというとき、慌てず避  
難行動をできるかどうかはと  
ても重要。今後も周知に努め  
たい」と話している。

## 【大人の部】質問（案）

### 1. 防災・防犯関連の情報伝達体制の見直しについて

#### ○防災無線の更新について

アンケートの結果から相模湖地区に住む子どもたちは令和元年東日本台風の経験もあり、防災について、強い関心を持っている。

また、最近大雨が急に降ることが多くたびたび警報が出ることがあるが、防災無線が「地形状況から反響して聞き取りにくい」、「激しい雨音でかき消されて聞こえづらい」、「屋内だと聞こえない」という意見が聞こえてくる。

そうした中、市では補完する取り組みとして令和2年から旧津久井地域の65歳以上の単身者のスマートフォンを持たない世帯に向けて個別受信機を配備し当該地区においては86台の受信機を配備したと伺っている。この取り組みの効果について整理しているならば伺いたい。

設備の老朽化で防災無線の故障等も増えていると聞いているが、設備の更新にあたっては屋外スピーカーの更新と併せて、全世帯の個別受信機の配備についてご検討いただけないか。

対応所管課（予定）⇒危機管理課

#### ○情報伝達体制の見直し

近年、線状降水帯等による急な大雨や南海トラフ地震関連による警報、南区内病院からの逃亡事件、クマの出没の増加等、災害や犯罪など市民生活を脅かす事象が多く発生している。

南海トラフ警報の時は今回がこのようなことが初めてだったとはいえ、十分な情報が伝わっているとは言えない状態であった。

また、相模湖駅前で逮捕された逃亡犯は逮捕されてから知った。学校や介護施設等に逃げていたらと考えるとこうした情報が的確かつすみやかに伝わるような情報伝達体制の構築が必要であると考えますがいかがか。

対応所管課（予定）⇒危機管理課、交通・地域安全課

#### ○避難所施設の修繕について

今年の8月末の大雨では相模湖地区の避難所となっている体育館で雨漏りが見られた。特に千木良小学校の体育館では避難所として使うことが困難なほどの雨漏りがあった。

早急に対応をするために施設の状況を見に来ていただいたようだが、修繕について具体的なスケジュールを伺いたい。

また、市内で千木良小に限らず体育館を避難所としているところは多いと聞いており、体育館の相当な数がある中で市全体の修繕計画はどうなっているのか伺いたい。

今回の千木良小の体育館のような使用が困難な状況が確認された際は、学校内の他の施設などの代替の避難所についても検討すべきではないのか。

対応所管課（予定）⇒学校施設課・危機管理課

(案)

## 相模湖地区まちづくりを考える懇談会

### 「地域の未来を語ろう with 市長」テーマ

■地区のまちづくりに関して、地区でテーマを設定する(二つ以内)。

- ① 現在、地区で重点的に取り組んでいるもの。
- ② 今後、地区で取り組んでいく必要があるもの。

■テーマの概要・内容

概 要	(仮) 中学生が考える相模湖地区の未来像について
内 容	<p>当相模湖地区は、これからの地区を担う若者(中学生)を対象に、本年9月に当地区における課題や将来像についてアンケートを実施した。</p> <p>アンケート結果に基づき、若者から挙げられた意見について、適切に理解し効果的に取り組むことができるよう、【中学生の部】を設けて、当地区の未来像について市との意見交換を行う。</p> <p>また、アンケート結果を踏まえた、まちづくり会議委員との意見交換を合わせて行う。</p> <p>※アンケート結果については別紙のとおり</p> <p><b>【中学生の部】</b></p> <p>アンケート結果上位の項目から幅広くテーマで懇談を行う。</p> <p>※中学生参加者数 4名予定</p> <p><b>【大人の部】</b></p> <p>アンケート結果上位の中から防災・防犯に絞って懇談を行う。令和元年東日本台風で大きな被害が出ており、今年の相模湖地区総合防災訓練や8月末の大雨で防災への課題が見えてきたことから上記のテーマに絞って懇談を行う。</p>
担当部署	危機管理課、学校施設課、交通・地域安全課等

■上記テーマに関する地区の取組状況等

取組状況	<p><b>【中学生の部】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・昨年10月に「相模湖地区小・中学校の学習環境のあり方検討協議会」が組織され、小・中学校の児童・生徒にとって望ましい学習環境の実現に向けた検討、協議が進められている。</li><li>・当地区の将来ビジョンを描くには、こども・若者世代の意見を聴くことが重要であることから、本年9月に中学生を対象に当地区が抱える課題や将来像についてアンケートを実施した。</li><li>・アンケート調査を踏まえ、若者が考える課題解決に向け積極的に取り組む内容について意見交換を行う。</li></ul> <p><b>【大人の部】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・相模湖地区総合防災訓練、避難所運営訓練、孤立対策推進地区通信訓練 今後想定される災害に備え相模湖地区全体で避難訓練等を行っている。</li></ul>
------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心パトロール 「春・秋全国交通安全運動」期間及び「市民交通安全の日（毎月 20 日）」に相模湖地区内を通学時間中パトロールしている。</li> <li>・緑区安全・安心まちづくり推進協議会啓発活動 秋の全国交通安全運動」及び「年末年始特別警戒」期間中に地区内のスーパー店頭や JR 相模湖駅前にて、防犯・交通安全の啓発活動を実施している。 また、10 月上旬に行われる相模湖ふれあい広場にて子供向けに啓発活動を行っている。</li> </ul>
--	--

■地域トピックス（既存の関連資料等がある場合にはご恵与ください。）

<p>地区の課題（テーマ以外にある場合）、アピールしたい点、工夫している点、良いところ、現在取り組んでいる活動など、市長があいさつで触れるべきこと、または触れてもらいたいこと。</p>

(3) まちづくりを考える懇談会に参画する中学生の応募状況について

- 10月9日（役員会前日）までに5、6名程度の参加者確保に向け調整することとなる。
- 10月17日現在、内郷中学校生徒3名、北相中学校生徒1名が確定している。

(5) スケジュールについて

10月10日	まちづくり会議役員会
10月17日	まちづくり会議全体会※懇談会における資料の確認・承認
10月中旬	まちづくり懇談会テーマ提出
11月8日	まちづくり懇談会当日資料提出
10月下旬～ 11月上旬	中学生・ファシリテーターとの詳細内容の調整
11月19日	市長レク
11月24日	まちづくり懇談会

令和6年度 相模湖地区まちづくりを考える懇談会  
「地域の未来を語ろう with 市長」次第

とき 令和6年11月24日(日)  
午後2時から

ところ 相模湖総合事務所大会議室  
司会 川村副代表

1 開会(川村副代表)

2 出席者紹介(川村副代表)

3 相模湖地区まちづくり会議代表あいさつ(河津代表)

4 市長あいさつ

5 懇談【懇談進行/河津代表】

・全体テーマ説明:河津代表

・【中学生の部】アンケート説明:〇〇(中学生)、ファシリテーター:〇〇委員

・【大人の部】テーマ説明:河津代表

テーマ 中学生が考える相模湖地区の未来像について

6 閉会(鈴木副代表)

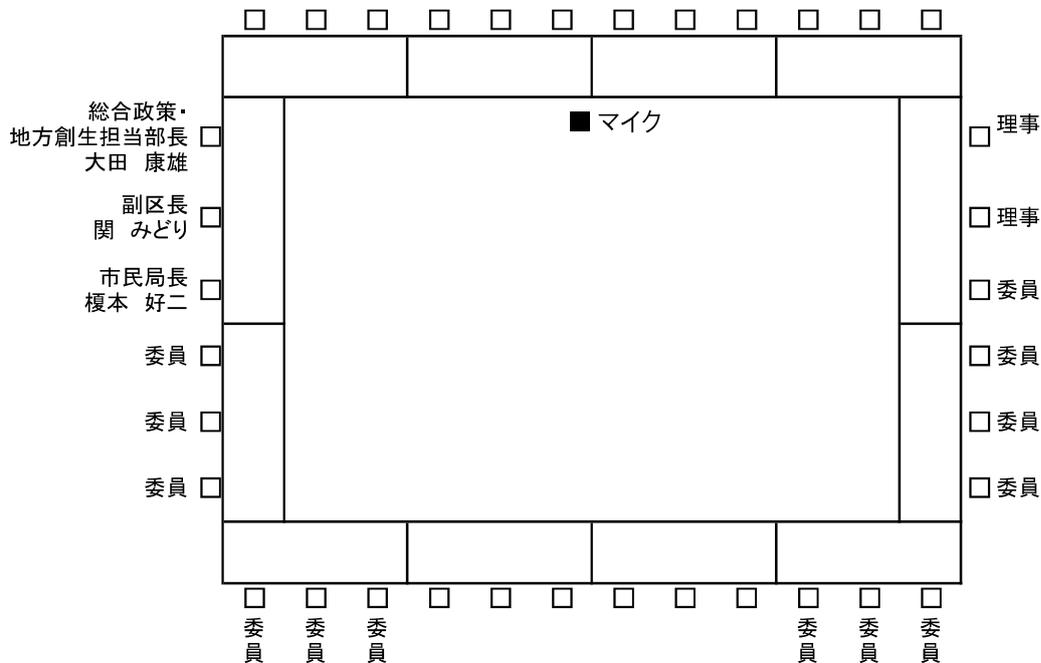
## 第8期 相模湖地区まちづくり会議委員名簿

令和6年10月・敬称略

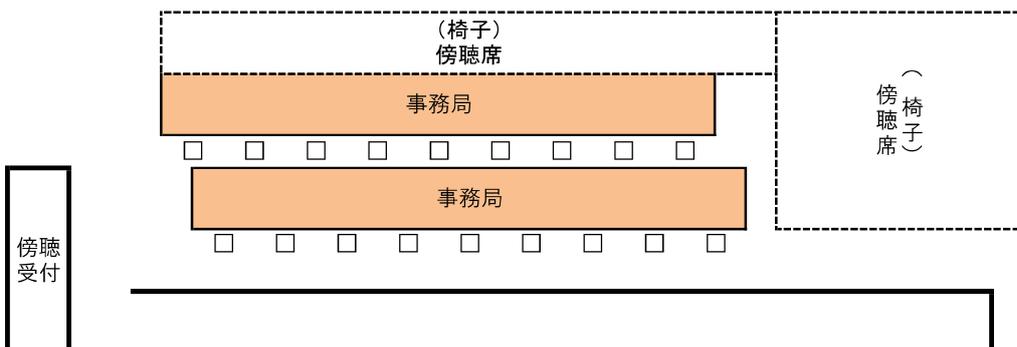
番号	役職	所属団体等		氏名
1	代表	地域活性化事業交付金交付団体	サンタクロースプロジェクト	河津 暁
2	副代表	公募委員	-	鈴木 克枝
3	副代表		-	川村 千穂子
4	理事	自治会関係	相模湖地区自治会連合会	森久保 高弘
5	理事	教育・スポーツ・文化関係関係	相模湖地区小学校PTA「桂北小学校」	加藤 千晶
6	理事		相模湖地区小学校PTA「北相中学校」	加藤 清子
7	理事	地域活性化事業交付金交付団体	さがみ湖コンシェルジュ	吉良 奈美乃
8	理事	公募委員	-	植田 聡子
9		自治会関係	相模湖地区自治会連合会	岸 義之
10		保健・福祉関係団体	相模湖地区民生委員児童委員協議会	清水 孝夫
11			相模湖地区社会福祉協議会	砂金 富保
12			相模湖地域包括支援センター	遠藤 亮裕
13		産業・経済関係団体	相模湖商工会（女性部）	小瀧 恵子
14			相模湖商工会（事務局）	未選定
15			一般社団法人 相模湖観光協会	佐藤 和仁
16			与瀬商栄会	岸野 和広
17		教育・スポーツ・文化関係関係	相模湖地区公民館運営協議会	藤井 行雄
18			相模湖地区小学校PTA「千木良小学校」	田後 悠江
19			相模湖地区小学校PTA「内郷小学校」	木田 光恵
20			相模湖地区小学校PTA「内郷中学校」	川上 はぎ乃
21		安全・安心関係団体	緑区安全・安心まちづくり協議会相模湖支部	小川 達雄

令和6年度 相模湖地区まちづくりを考える懇談会  
「地域の未来を語ろうwith市長」座席表(案)

○ 〇 局 長  
 ○ 〇 局 長  
 ○ 〇 局 長  
 椎 橋 区 長 薫  
 緑 橋 区 長  
 副 市 長  
 本 市 長  
 市 村 長  
 河 津 表 暁  
 代 表  
 鈴 木 克 枝  
 副 代 表  
 川 村 千 穂 子  
 副 代 表  
 理 事  
 理 事  
 理 事

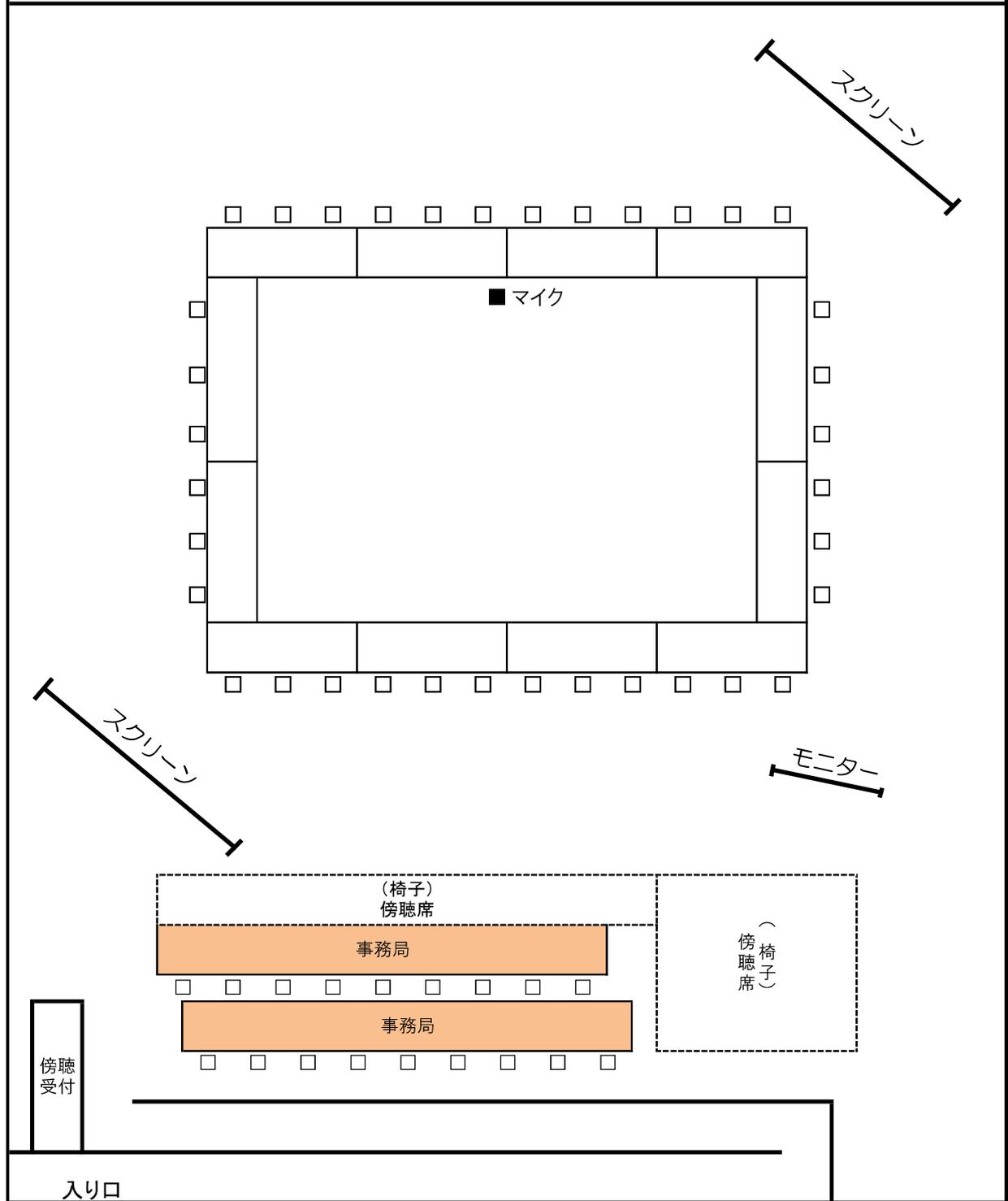


中学生



入り口

令和6年度 相模湖地区まちづくりを考える懇談会  
「地域の未来を語ろうwith市長」会場レイアウト(案)



相模原市市制施行70周年記念

第18回

# 相模湖 ふるさとまつり

令和6年11月10日 日

10:00~15:00

会場 県立相模湖交流センター

## 展示

1階アートギャラリー  
2階 研修室  
一般、各種サークル  
こども園、保育園  
小中学校、支援学校



## 絵手紙コンクール投票

1階ラックスマンホール

## お茶席 (無料)

1階情報コーナー



## 福祉バザー

1階ラックスマンホール



## ミニ縁日 (無料)

1階ラックスマンホール

ソフトダーツ  
手作り缶バッチ・マグネット  
輪投げ、射的  
ポップコーン、綿菓子(屋外)

## 出店

屋外

たこ焼き、さが味の焼き  
焼き鳥、からあげ  
フランクフルトほか

事務局  
(相模湖まちづくりセンター内)

問い合わせ先

電話 : 042-684-3212

主催 : 相模湖ふるさとまつり実行委員会

# 会場案内図

1F → 2F

情報コーナー

入口

お茶席

綿菓子  
ポッアヨーソ

たこ焼き  
さが味の焼き

鳥  
焼きあげほ

アートギャラリー

研修室

2F

展示

※ともしび喫茶レストラン  
青林橋もあります

展示

ラックスマンホール

ミニ縁日

輪投げ  
ソフトダーツ  
手作り缶バッチ・マグネット  
射的

絵手紙  
コンクール  
投票

福祉バザー

